



富山大学附属病院だより

連携

特集

富山県でも閉経した卵巣をよみがえらせる
IVA (in vitro activation) 療法ができる！

-最新の不妊治療：世界で6施設目-

診療科紹介 新任教授の抱負

連携病院のご案内「富山労災病院」

食と健康「病院食をおいしく召し上がっていただくために」

お祝い膳のご紹介

読むくすり箱「セルフメディケーション税制とは」

双六小屋夏山診療所から

スタッフステーションから

季節のご挨拶

かわら版

TOYAMA UNIVERSITY HOSPITAL

Vol.

135

2017年6月発行



富山県でも閉経した卵巣をよみがえらせる IVA(in vitro activation) 療法ができる！

－ 最新の不妊治療：世界で6施設目 －

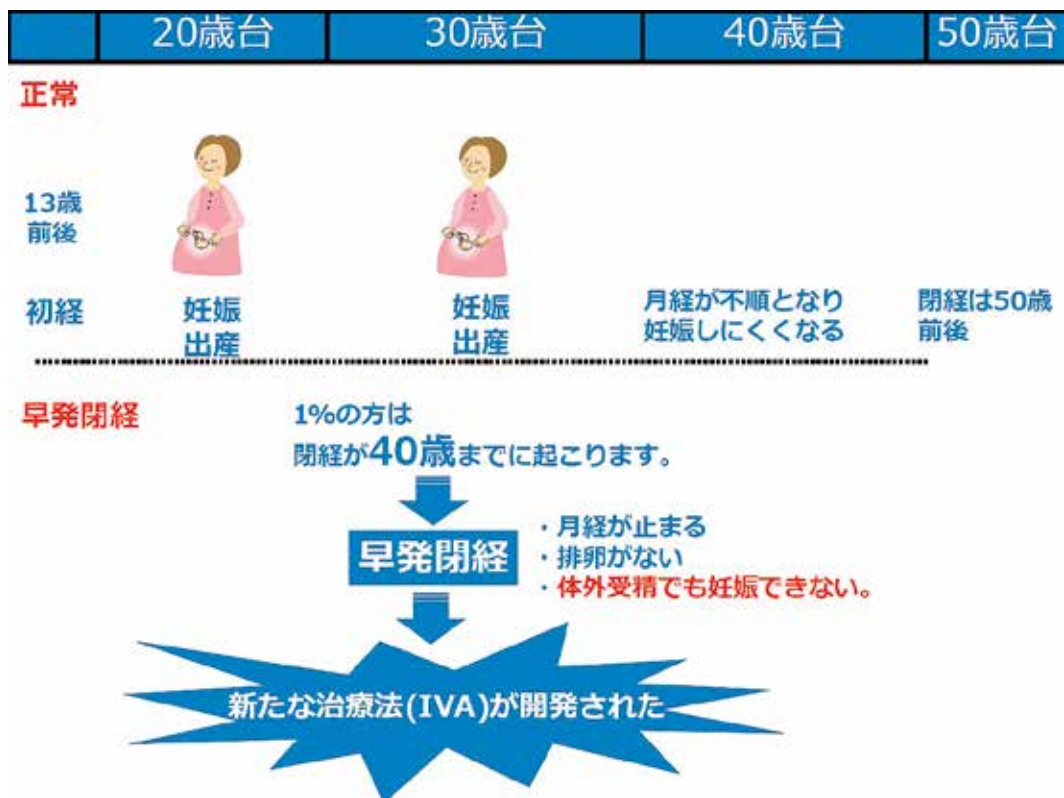


図 1

月経は中学生ごろに始まり（初経）、50歳前後に終わること（閉経）が知られています。月経があるということは、卵巣の中に成熟した卵子が存在し、排卵した卵子が精子と受精すると妊娠できることを示しています。しかし、原因は良く分かっていないのですが、約1%の女性は40歳よりも前に閉経してしまうことがあり、早発閉経と呼ばれています（図1）。

結婚年齢が高く、これから妊娠をしようと考えている方が妊娠を希望されても、早発閉経の方は卵子の数がとても減少しているので排卵誘発剤を使っても排卵せず、お子さんを得ることが不可能な状況でした。

卵巣賦活化方法（IVA）とは？

具体的な方法を図2に示します。まず患者さんの卵巣を腹腔鏡手術で摘出し、凍結保存しておきます。その後、保存していた卵巣を特殊な試薬で刺激し、自分の卵管付近に移植し



産科婦人科 齋藤 滋

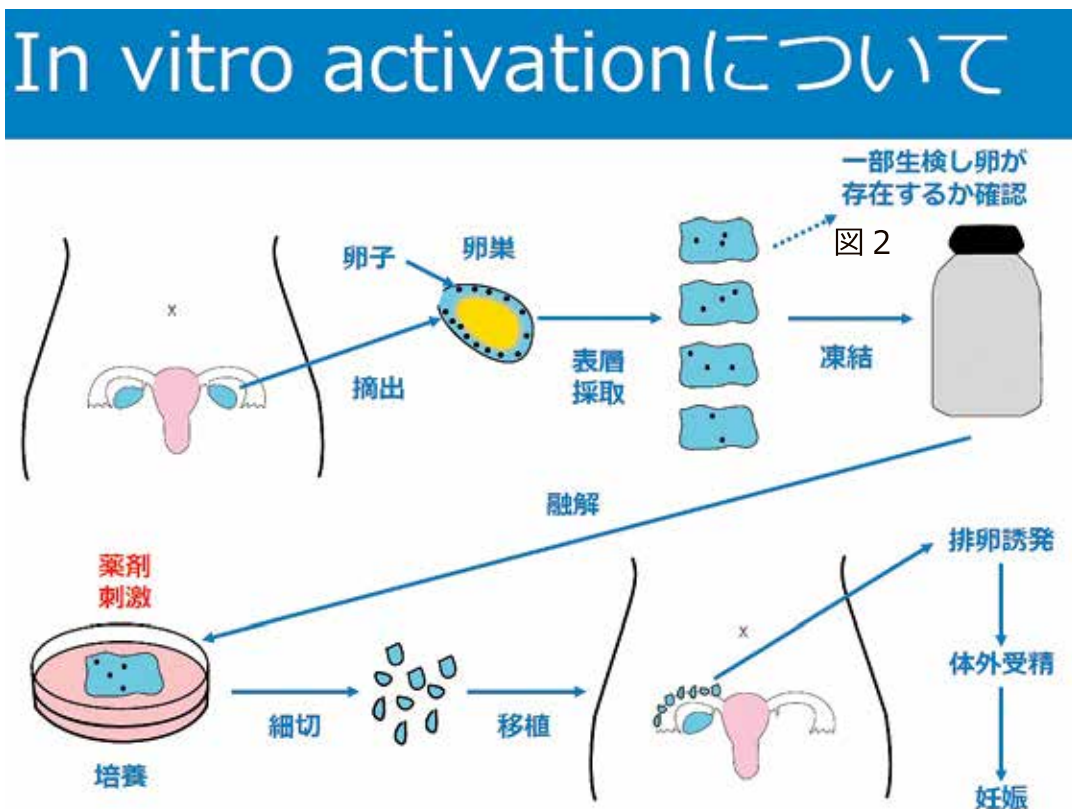


産科婦人科 吉野 修

ます。この方法は、IVA ; in vitro activation と命名され、早発閉経で悩まれていた患者さんにとって、画期的な治療になると全世界から注目されています。

2017 年から、私たち富山大学産婦人科でも国内で 3 施設目、全世界で 6 施設目となる IVA を開始いたしました。将来的には、体外

受精を試みてもなかなか卵子を得ることができない、難治性の不妊患者さんに対しても、この技術を応用していきたいと考えております。本治療は特殊な治療ですので専門外来(P.O.I 外来；水曜日午後)を設置し、専門のスタッフが対応をさせていただきます。ご興味のある方は専門外来への受診をお願いいたします。



生殖は大変不思議な現象です。卵子のもとである卵母細胞は、生まれてくる時には、200 万個も存在しています。しかし、思春期にはすでに 40 万個に減少することが知られています。不思議なことに、これらの卵母細胞は、互いに成長を牽制し合うことで、毎月、一個の細胞だけが、左右の卵巣から一個ずつ排卵（卵巣から卵子が放出されること）されるという仕組みになっています。

が、時々この機能が十分に働かない方がいらっしゃいます。そこで、この眠れる卵母細胞を取り出し、活性化しようという画期的な方法が IVA(体外活性化)なのです。

これまで、この技術は世界でも2箇所くらいの病院で実施されていただけでした。大事な赤ちゃんのもとをお預かりし、また、お母様の体内に戻す

のです。普通の環境では、とても実施できる手技ではありません。

当院では、これまで、出産後に廃棄される胎盤から赤ちゃんを包む羊膜を採取し、医療材料として開発してきました。その基盤は、羊膜を感染などが全く起こらない環境で採取、加工する施設や方法を確立したことです。そんな富山大学附属病院だからこそ、北陸の富山でも「IVA」という夢の治療の実施が可能となったのです。

「IVA」という技術で一人でも多くの方が素敵な「イヴ(生命の母)」になれるようスタッフ一同頑張っています。

再生医療センター
羊膜バンク部門長 吉田 淑子



診療科紹介
新任教授の抱負

富山県の神経内科医療向上を目指して

2016年12月より神経内科診療科長を務めさせていただいている中辻裕司です。2005年に診療科として神経内科が創設され、初代田中教授の後を受けて第二代となります。

神経内科は脳血管障害、パーキンソン病や筋萎縮性側索硬化症などの神経変性疾患、多発性硬化症やギランバレーなどの免疫性神経疾患、脳脊髄炎、認知症など実に多彩な疾患を対象としています。歴史は10年余りと短いですが、田中先生をはじめ先生方がしっかりと診療体制を築き上げてこられたおかげで診療内容は充実していると思います。富山県内にはまだまだ神経内科医が不足しており、県内全域から神経難病や診断治療に難渋する患者さんが集まってくるおられます。このようなニーズに応えるべく教職員並びにコメディカルの方々との協調を基盤として診療レベルの更なる向上



神経内科 中辻 裕司 教授

にむけて取り組んでゆきたいと思います。

また私は免疫学的観点から多発性硬化症や視神経脊髄炎の病態解明に取り組んできた経験から免疫性神経疾患の最新の診断治療の実践にも取り組んでゆく所存です。神経疾患を疑われたときや相談がありましたらお気軽にご相談いただければ有難いです。どうぞよろしくお願いいたします。

最高・最新の外科治療を富山県で行います

平成29年4月1日より第二外科（消化器外科・乳腺内分泌外科・小児外科）の診療科長に着任致しました藤井努と申します。どうぞよろしくお願い致します。

私は今まで、消化器外科の中でも最も技術的に難しい膵臓外科を専門としてきましたが、私の開発した膵空腸吻合方法は日本の多くの施設で取り入れられており、その手術成績を大幅に向上させてきました。また最も難治ながんといわれる膵臓がん治療に取り組んできましたが、その生存率を大きく改善させてきました。

私は、患者の皆様への外科医に対するご要望は、「安全な治療で、病気が治ること」だと思っています。手術の安全性と確実性、両方をしっかりと追求した診療を行って参ります。この考え方は、全ての消化器がん、乳がん、内分泌疾患、小児外科疾患でも同じように追求していき、皆様が安心して納得して頂ける治療を行って参ります。もちろん腹腔鏡下手術などの低侵襲手術を積極的に行っていきます。

富山県は新幹線のおかげで東京へのアクセ



第二外科 藤井 努 教授

スが大変良くなりました。また今後は関西へも行きやすくなりそうです。しかし私は、関東・関西にわざわざ行く必要のない、日本最高の外科治療を富山県で行いたいと思います。もちろん、セカンドオピニオンなどで他施設の説明を聞きに行ってもらって構いません。そのうえでも、「やはり富山大学がいい」と思って頂けるように十分説明させていただきますし、最高・最新の治療をご提供致します。お気軽にご相談にいらして下さい。

患者と家族のための臨床腫瘍部

平成 29 年 4 月 1 日より臨床腫瘍部の部長を拝命いたしました林龍二と申します。さて、「臨床腫瘍部」と聞いてピンとくる方はいらっしゃるでしょうか？今までも当院にあったのですが、「どんな診療部署なのだろう？」と首をかしげる方も多いと思います。そこで、臨床腫瘍部について少しだけ説明させていただきます。

がんは各臓器（胃、肺、腎臓など）に発生するため、それぞれ臓器の専門家（消化器、呼吸器など）が診療にあたっています。しかし、臓器は違っていてもがん細胞に変わりはなく、治療法に共通点が多いこともわかってきました。こうした治療をより効果的に行うために、がん治療に特化した部署が臨床腫瘍部です。さらに、がんになると肉体的、精神的ダメージもあります。そうした患者さんの症状、悩みに関しては緩和ケアと呼ばれる患者さんに寄り添う治療法が有効とされています。



臨床腫瘍部 林 龍二 教授

我々臨床腫瘍部では各臓器の専門家と協力しながら緩和ケアも提供します。もしがんと言われたら、あるいはがんが疑われてお悩みの方はどうぞお気軽にご相談ください。さらに関連部署である集学的がん診療センターのがん相談支援センターでは家族のこと、療養や在宅、費用の面まで生活にかかわることの相談にも応じています。

皆様に安心・安全な医療をご提供するために

平成 29 年 4 月より医療安全管理室を担当させていただいております長島です。

富大病院では、様々な職員がチームを組んで、最先端の医療を皆様に提供しております。ご提供する医療が高度になるほど、それぞれの職員が専門性を十分に活かす事が必要になります。また、医療が複雑になるほど、チームワークやコミュニケーションも重要になります。医療のご提供に先立って、方針や危険性などを皆様に十分にご説明し、ご自身で意思決定をしていただくことも重要です。一方で、安全な医療を実現するためには、皆様にも医療チームの一員として協力いただく事が必要です。医療安全管理室では、高度で複雑になった現代の医療を、安心・安全に皆様にお届けするための環境整備を行います。

また、十分な注意を払っていても、医療の提供に伴い予想外の出来事が発生する事



医療安全管理室 長島 久 特命教授

があります。このような時に、客観的な視点から調査や再発防止を行う事も、医療安全管理室の務めです。皆様が安心して富大病院に受診いただけるよう、患者さんの視点に立って努力致しますので、どうぞよろしくお願いいたします。

診療科紹介 新任教授の抱負

地域も医師も輝ける地域医療の実現に向けて

平成 29 年 4 月 1 日に富山県の寄附講座として開設されました「地域医療総合支援学講座」の客員教授に就任しました峯村正実と申します。大学病院の最も重要な役割は、最先端の高度な医療を県民の皆様に安全に提供することですが、それに加えて「地域の医療」を守る優秀な医師を育て、地域医療に貢献することも重要な使命と考えています。

この講座の役割の1つは、富山県の医療を支える質の高い医師を増やすための支援をすることです。県内出身の医学生は全体の約 3 割で、卒業後に出身地（県外）へ戻る医師が多く、県内の初期研修医数は石川県や新潟県に比べ少ない現状があります。新しく始まる新専門医制度に対応した研修環境を充実させ、富山県内の初期研修医と専門医を目指す医師が増えるように努力していきたいと思っています。

もう1つの重要な役割は、医師の不足した地域への医師派遣の支援です。富山県はコンパクトな県で、医療の過疎地域は少ないと全国的には思われていますが、皆様はどうお感じでしょうか？自宅からかなりの時間をかけて大学病院に通院してくださる患者さんも多くおられますが、急病の



地域医療総合支援学講座 峯村 正実 客員教授

時や高齢の方にとっては、やはり地元で信頼できる医師がいて欲しいと思っておられると推測します。富山大学では富山県厚生部と協力して、どの地区に何科の医師が必要かを詳細に調査して、最も効率的に医療が提供できる体制を作っていきたいと考えています。

以上のようなことを通して、高い臨床能力と熱い郷土愛を持った医師の育成を支援し、大学病院と地域の医療機関とのパイプ役として地域医療に貢献していきたいと思っておりますので、宜しくお願い致します。

ドクターズクラークのご紹介

「ドクターズクラーク」、聞き慣れない言葉ですが、医師が行う事務的な業務の補助を行う職員のことです。現在、当院では 21 名の配置を行っています。

医師が行う事務的な業務はたくさんありますが、皆さんがよくご存じのものには、診断書（保険会社、職場、学校に提出するものや各種申請に必要なものなど）の作成があります。既に医師が記載している診療録（カルテ）をみて、氏名、住所、病名、通院日、入院期間、治療した内容や手術名などの記載を行います。もちろん最終確認は医師が行います。



ここがすごい！ 富山大学附属病院の 最新治療

富山大学附属病院 編著



本年6月に富山大学附属病院の最新治療を紹介する書籍、「**ここがすごい！富山大学附属病院の最新治療**」を発刊します。富山大学附属病院がご提供している安心・安全で高度な最新治療について、わかりやすく解説した本です。院内売店の他、一般の書店でもお求めいただけますので、ぜひご覧ください。

先進の安全を支えるテクノロジーを備えた地域医療支援病院。そして、全国労災病院と連携した教育、研修、勤労者医療を大切にしています。



独立行政法人 労働者健康安全機構 富山労災病院

「富山ろうさい病院」は急性期の高度な医療を支える医師をはじめ各職種が集い、存分に腕を発揮できる機能的な病院になるために、皆様とともに成長し続けます。新病院を平成28年11月7日に開院しました。駐車場を含めすべてが完成するのは平成30年1月予定です。

<新病院の基本方針>

☆ 地域がん診療連携拠点病院の機能強化。がんの早期発見や治療にPET、リニアック、化学療法などを駆使した専門医療を提供する。外来化学療法室、内視鏡室、手術室等を拡充する。緩和ケアチームなど多職種連携を充実する。当院は北陸のアスベスト疾患センターです。

☆ 救急医療体制の強化。救急部に「魚津市急患センター」を併設して魚津市医師会員の協力のもとに一次救急を行う。二次救急では、富山県東部地域からの救急車搬送患者を受け入れる。検査が迅速に行われるように、CT、MRI、撮影、内視鏡室等を救急部に隣接させる。

☆ 重症患者、心・脳血管診療、時間外救急に対応できるHCU体制の整備と透析室の拡充。急性期医療を担う病院として、重症患者や時間外緊急入院に素早く対応する。精神的安静が必要な重症患者さんのために個室型のHCUとする。大きなブラインド内蔵の窓とドアの開閉を適宜行い、観察を容易にする。

☆ 企業健診、二次健診、がん患者さんなどの「治療と就労の両立支援」、を中心に勤労者医療を発展させる。

☆ 新幹線や立山連峰の大パノラマが展望でき、ミニコンサート開催などができるゆったりしたデイルームを各病棟階に設置する。4人床室2つに1か所の室外トイレを設置し、排泄行動を容易にする。内装はライトブラウンを基調として木材を多く使用する。

☆ 全館免震構造(全館は県内病院では初)を採用し、地震災害時にも建屋内の人や機器類を守り、災害後も安全に医療機能を継続できるようにする。災害時には、患者さんを広いエントランスロビーとその周辺に受け入れる。



HCU 体制



広いエントランスロビー



全完成予定図

〔院長名〕 木谷隆一
 〔所在地〕 富山県魚津市六郎丸992番地
 TEL: 0765-22-1280(代表)
 FAX: 0765-22-5457
 〔休診日〕 土曜日、日曜日、祝祭日、
 年末年始(12月29日～1月3日)
 〔病床〕 300床

〔診療科(院内標榜を含む)〕 内科、循環器内科、外科、整形外科、脳神経外科、泌尿器科、形成外科、麻酔科、呼吸器外科、皮膚科、眼科、耳鼻咽喉科、婦人科、精神科、小児科(休診)、放射線科、病理診断科、リハビリテーション科。神経内科、腎・高血圧、呼吸器科、感染症内科、糖尿病・内分泌、消化器科、血液内科、総合内科、脳・脊髄神経外科、アスベスト疾患センター、核医学PET診断センター、健康診断部

食と健康



行事食のご紹介

七夕の日 (7月7日)

- ・ちらし寿司
- ・そうめん汁
- ・旬の魚 旬の野菜を添えて
- ・茄子の煮浸し

病院食をおいしく召し上がっていただくために

栄養管理室 主任栄養士 江尻 尚隆

病院食は治療の一環として一人一人の病態に応じた栄養バランスを整えた食事内容が求められています。また、おいしいと感じていただけるよう食材の品質、調理方法、盛り付けや適切な温度にこだわり、少しでも満足していただけるよう調理工程の確認など、日々のスタッフ間の連携はかかせません。

また入院中は、少しでも季節の変化などを味わっていただきたく、旬の食材をあしらい、メッセージカードを添え、一日も早いご回復を願い、行事食をお届けしています。

お祝い膳 のご紹介

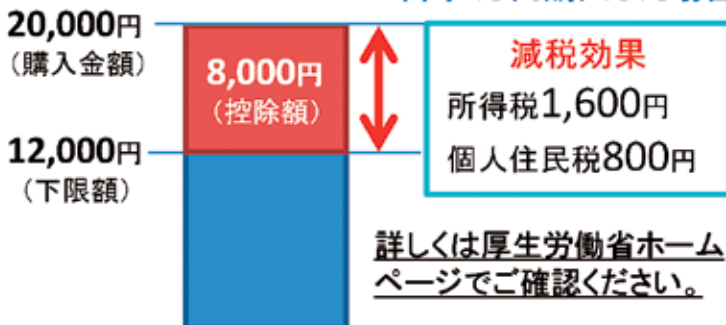
平成 29 年 4 月から、当院では出産された方に新しいご家族の誕生を祝福して、「お祝い膳」の提供が始まりました。ホテルニューオータニ高岡のシェフと連携し、少し贅沢なディナーを心込めてご提供します。



読む
くすり箱

セルフメディケーション 税制について

課税所得400万円の者が、対象医薬品を
年間2万円購入した場合



セルフメディケーション税制は医療費控除制度の一つで、スイッチ OTC 薬の年間購入総額が本人または本人と生計を一にする家族の分を合算して12,000円を超えた場合、確定申告することでその超える部分の金額(上限88,000円)が課税所得から控除され、所得税が一部還付されたり翌年の住民税が減額される制度です。確定申告には1年間で購入した対象医薬品のレシートや領収書が必要となります。対象医薬品にはメーカーが識別マークを表示したり、販売店においてはレシートの商品名に◆や★マークがついていることもあります。

双六小屋夏山診療所から



皆さん、こんにちは。学生の時分から登山が趣味です。2012年3月、北海道から富山大学に赴任してみると、富山大学では長年にわたって北アルプス双六岳にある双六小屋で夏山診療所を開設していることを知り、さっそく「サマーレスキュー」のメンバーに加えていただきました。2012年7月、新穂高温泉から双六岳に入山して27年ぶりに北アルプスと邂逅しました。双六診療所では、日頃どっぷりと脳神経外科の世界に浸かっている自分にとっては仰々しい診断や治療の機器がない環境での診療は大変新鮮でした。翌年以降はこの診療所の責任者として担当させていただいております。

双六小屋夏山診療所は、例年7月25日～8月25日の1ヶ月間を1班5日間ずつ、合計8班で診療にあたっています。多くの班が医師、看護師、山岳部学生で構成されており、班によってはリハビリの技師さんたちも参加してくれます。新穂高温泉から双六小屋までの小池新道の道のりは大変長く辛いのですが、山上にたどり着けば、双六岳や樺沢岳からの雄大な山並みにはいつも心が洗われます。この世のものとは思えないほどの美しい星空やご来光を拝み、診療の合間に双六岳など周辺の山を闊歩して高山植物を愛でることができます。何も変わらず泰然自若としている山々を見つめると人生についても色々と考えさせられます。



脳神経外科 黒田 敏

山上では朝夕を中心に外傷、ねんざ、感冒、高山病、腰痛など、多彩な症状を訴える登山客がかなり頻りに診療所を訪れます。例年、1ヶ月間で合計90～110名ほどの方がこの診療所で何らかの診療を受けています。時には大変重篤な疾患や外傷の方もいらっしゃいますから、それなりの診療体制を整えておく必要があります。そこで、近年は富山大学医学部長である北島 勲先生、黒田の連名で県内の主要病院の皆さまに依頼状を送らせていただき、登山や山岳診療にご興味のある医師・看護師の派遣を依頼しています。その結果、皆様のご理解ご協力のおかげで、医師が不在の日はほとんどなくなり、登山者や双六小屋の皆さまからもとても感謝されております。今年も辛いけど双六に登ります。

救急対応に持てる知識と技術で最善の努力をしています



ER(災害救命センター外来)を受診される患者さんは、陸路から救急車、空路からはヘリコプターによる搬送、病院内ではコードブルーなどで緊急対応を必要とする重症度・緊急度の高い方達です。迅速で安全な診療を行うために、JTAS(日本版緊急度判定システム)等を使用した院内トリアージを行っています。また入院が必要になればECU・CCU・ICU・各病棟と連携し、速やかに受け入れができるように情報の共有に努めています。私たちは患者さんの回復された姿を見せていただけることが、最高の喜びになります。これからも医師や各部門のコ・メディカルとともにチーム医療に取り組んでいきます。

ご家族に、必ず日々の患者さんの変化やご様子をお伝えしています

ECU(災害救命病棟)は、不慮の事故や急病などで緊急搬送されてきた患者さんをはじめ、侵襲を伴う手術後・入院中の状態変化などで高度な医療・看護を必要とする、全診療科の患者さんを365日24時間体制で入院の受け入れをおこなっている部署です。

緊急で入院される患者さんやご家族は大きな不安を抱えており、心のケアも大切にしています。緊迫した状況であるからこそ、患者さんを支えるご家族の面会は、とても大切な時間と考えています。面会時には、患者さんと落ち着いて関わってもらえるよう環境を調べ、またお熱があったか、夜は眠れたか、お食事はどれだけだべることができたか、ご気分はどうかなど日々の患者さんの様子や回復状況をわかりやすい言葉でお伝えし、不安な中でもご家族が少しずつ状況を理解し心の整理ができるようサポートしています。



日差しも緑も眩しい季節です



病院長 齋藤 滋

外来通院中の皆様、入院治療中の皆様、こんにちは。富山大学附属病院長の齋藤 滋です。

6月に入り、日差しが眩しくなってきました。病院からの景色も緑が眩しい候となり、治療中の方々には心を和らげる景色となっています。思いもかけず富山大学附属病院に入院、通院されるようになった方も多いため

ます。これも何かの縁だと思っています。入院して良かったと言ってもらえるように、病院スタッフは全力で取り組んでおります。治療の合間にかわら版をお読みいただき、少しでも心が和まればと思っています。

皆様方の回復を心から祈っております。

若い力がみなぎっています



副病院長 山本 善裕

春の装いから新緑の風薫る季節になり、夏はもうそこまで来ています。

この春から富山大学附属病院では29名の医師1年目（初期臨床研修医）が働き出しました。2年間の初期研修を終えた当院所属の医師3年目（後期臨床研修医）は55名います。若い力は病院にも周囲の人々にも活気と輝きを与えます。私達も若い医師を指導する中で学ぶこ

とが多々あります。初心にかえり本当に大事なものを再確認出来る機会を与えられる環境は、仕事の原動力にもなります。

ここ数年大学病院で研修する若手医師が確実に増えてきております。ベテラン医師から若手医師までが一丸となって皆様の健康をサポートしていきますので、これからも富山大学附属病院をよろしくお願い致します。

編集後記

「かわら版」では、毎号、本院に関わる特集を載せています。昨年は、「羊膜再生医療」、「最先端の手術支援ロボット」について掲載しました。今回は、「IVA（卵巣賦活化法）」についての特集です。ほんとうに医療の進歩には驚かされるものばかりです。

また、今年の表題は「連携」としました。地域の医療機関との連携を大切にし、地域医療の充実と発展、そして安心・安全な医療と高度先進医療の供給ができるように富山大学附属病院は頑張ります。

広報委員会 西野 伸一

連携医療機関マップ

病院玄関付近に、連携医療機関マップとリーフレットを置いています。

連携医療機関数は、

富山医療圏 115、高岡医療圏 70、新川医療圏 17、砺波医療圏 31 です。



病院までのアクセスについて

交通機関をご利用の場合

[JR富山駅より] 富山地铁バス(3番乗り場)で30分 [富山空港より] タクシーで20分



バス簡易時刻表

富山大学附属病院から → 富山駅前・小杉駅前・高岡駅前へ



- 富山駅前** 始発:7時30分 最終:21時15分
●約30～40分おき ●19時以降/約60分おき
- 小杉駅前** 始発:7時35分 最終:16時15分
●約60分おき ※8～9時および11～13時台の運行はありません
- 高岡駅前** 始発:8時45分 最終:17時40分
●約60分おき ※10～11時、13～14時、16時台の運行はありません



- 富山駅前** 始発:7時30分 最終:21時10分
●7時～8時/約30～50分おき
●9時以降/約60分おき
- 高岡駅前**
運行はありません

富山駅前・小杉駅前・高岡駅前から → 富山大学附属病院へ



- 富山駅前** 始発:6時55分 最終:20時45分
◎富山駅前バスターミナル 3番のりば
●約30～40分おき ●19時以降/60分おき
- 小杉駅前** 始発:10時00分 最終:16時45分
●約60分おき ※11～13時台の運行はありません
- 高岡駅前** 始発:7時40分 最終:16時05分
◎高岡駅古城公園側ターミナル 5番のりば
●約60分おき ※9～10時、12～13時、15時台の運行はありません



- 富山駅前** 始発:7時00分 最終:20時40分
◎富山駅前バスターミナル 3番のりば
●7時、16時/約30～50分おき
●8時以降/約60分おき
- 高岡駅前**
運行はありません

婦中コミュニティバス 順回り 7時45分(3月～12月) 10時40分 14時15分 逆回り 9時15分 12時15分 15時50分

呉羽コミュニティバス 通常便 8時41分 11時01分 13時21分 15時41分 18時01分 19時11分
古洞の森・三熊経由便 9時47分 12時07分 14時27分 16時47分

2017年6月現在